

1・2年の復習

◆ 1・2年の復習 1 ◆ ⇨p.4~p.5

- 1 (1) am, are (2) is (3) are (4) are (5) is
- 2 (1) This book isn't [is not] mine.
(2) Are you a new student? — Yes, I am.
(3) Is Ms. Sato in Yokohama now?
— No, she isn't [is not].
- 3 (1) eats (2) teaches (3) studies (4) has
- 4 (1) I don't [do not] like dogs.
(2) Does she use the computer every day?
— Yes, she does.
(3) Does he often wash his father's car?
— No, he doesn't [does not].
- 5 (1) lived (2) wrote (3) saw (4) look
(5) didn't (6) Did
- 6 (1) was (2) were (3) was not
(4) Were / was
- 7 (1) I am reading a book.
(2) They are helping Mr. Smith.
(3) Tom is having dinner.
(4) Keiko was swimming in the sea.
(5) Taro was running with his dog.
(6) We were making a chair.
- 8 (1) I am going to visit Ms. White.
(2) She is going to play the piano.
(3) They are going to go to the movies.
(4) I will call my friend.
(5) Emily will buy some pens.
(6) She will be free.
- 9 (1) can (2) must (3) may / can
(4) Will / Can you / right (5) Shall I / please

解説 1 主語に応じて am, are, is を使い分ける。

- (4) 主語が Mike and I のように複数ときは are を使う。
- 2 be 動詞の否定文は be 動詞のあとに not を置く。疑問文は be 動詞を主語の前に出す。
- 3 (4) our school は 3 人称単数なので、have は has とする。
- 4 一般動詞の現在の否定文は、動詞の前に don't [do not], doesn't [does not] を置く。

疑問文は do, does を主語の前に出す。動詞はどちらも原形を使う。

- 3 ~ ago | ~ 前, last ~ 「この前の～」, yesterday 「きのう」などの過去を表す語句があるので、過去形にする。
(5)(6) 一般動詞の過去の否定文・疑問文は do [does] のかわりに did を使う。
- 6 (3) at that time 「そのとき」は過去を表す語句なので、動詞は過去形にして入れる。「ナンシーは～楽しくありませんでした」なので、be 動詞の過去形 was と否定の not を入れて was not happy とする。
- 7 現在進行形は (am [are, is] + 動詞の～ing 形)、過去進行形は (was [were] + 動詞の～ing 形) の形。
(3) has の原形 have は e をとって ing をつける。
(4)(5) swim, run は子音字を重ねて -ing をつける。
(6) made の原形 make は e をとって -ing をつける。
- 8 (1)～(3) (be going to + 動詞の原形) を使って「～するつもりです、～するでしょう」という未来の意味を表す文にする。
(6) will のあとに動詞の原形、is を be にする。
- 9 (2) 「～しなければならない」= must
(3) 「～してもよい」= may
(4) 「～してくれませんか」と依頼するときは Will / Can you ~? を使う。
(5) 「(わたしが) ～しましょうか」と提案するときは Shall I ~? を使う。

◆ 1・2年の復習 2 ◆ p.6~p.7

- 1 (1) There is (2) There are
(3) Is there / there (4) There were
- 2 (1) houses (2) × (3) boxes (4) cities
(5) children (6) × (7) men (8) ×
(9) teeth
- 3 (1) a / The (2) an / The (3) the
(4) ×, × (5) the, the
- 4 (1) ア (2) イ (3) ウ、イ (4) ウ
(5) ア (6) ウ
- 5 (1) Close (2) Be (3) Don't sit
(4) Don't be (5) Let's listen
- 6 (1) What (2) Who (3) When (4) Who
(5) Whose (6) Which (7) Where
(8) Why (9) How
- 7 (1) want to buy a bike
(2) worked to help sick people
(3) was sad to hear the news
(4) has many things to do
- 8 (1) singing (2) playing (3) cleaning
(4) watching
- 9 (1) ア (2) イ (3) ア (4) イ (5) ア
(6) イ

- 解説 1 (1)(2) There is[are] ... の文。～が単数では is を、複数では are を使う。
(3) There is[are] ... の疑問文は be 動詞を文頭に出す。答えの文でも there を使う。
- 2 (2)(3) 抽象名詞、(6)(8) は物質名詞で、いずれも数えられない。
(4) (by-乗り物) は冠詞をつけない。
(5) (楽器) を演奏する」は (play the + 楽器名) で表す。
- 3 (4) 「彼女のもの (= ペン)」は hers。
(5) 大侯を表す文なので it を主語にする。
(6) 同じ種類の不特定のコンピュータを表すので one。
- 3 命令文は、主語 (you) を省略して、動詞の原形で始める。
(2) be 動詞の命令文は Be で文を始める。
(3)(4) 「～してはいけない」という否定の命令文は Don't ～ で表す。
(5) 「～しましょう」 = Let's ～。

- 6 (5) 持ち主をたずねる疑問詞は whose。
(6) 「あの小さいのがわたしのです」と答えているので、どちらの「」を問う which を入れる。
(8) 理由をたずねる疑問詞は why。
(9) 交通手段をたずねるときは how を使う。
- 7 (1) 「～したい」は want to ～。
(2) 「～するために働く」は (目的) を表す副詞的用法の不定詞を用いて work to ～とする。
(3) 「～して悲しい」は (原因・理由) を表す副詞的用法の不定詞を用いて sad to ～とする。
(4) 「～するべきこと」は形容詞的用法の不定詞を用いて things to do とする。
- 8 動名詞は動詞の -ing 形で、「～すること」という意味を表す。
(2) 「～して楽しむ」は enjoy ～ing。
(3) 「～するのが得意 [じょうず] だ」は be good at ～ing。
- 9 動名詞と不定詞は、ともに「～すること」の意味を表し、動詞の目的語になる。どちらを目的語にとるかは動詞によって異なるので注意する。
(1)(3)(5) want, hope, decide は不定詞を目的語にとる。
(2)(4) enjoy, finish は動名詞を目的語にとる。
(6) stop to ～は「～するために立ち止まる」、stop ～ing は「～するのをやめる」の意味。

◆ 1・2年の復習 3 ◆ p.8~p.9

- 1 (1) He looks very busy.
(2) Miki showed her picture to me.
(3) Bob gave Lucy a book.
(4) They always call me Hiro.
(5) The letter made her happy.
- 2 (1) few (2) a little (3) a few
(4) always (5) often
- 3 (1) newer (2) most exciting (3) early
(4) more popular (5) best
- 4 (1) I have more CDs than my brother.
(2) Kumi likes oranges (the) best of all fruits.
(3) This dictionary is as useful as yours.
- 5 (1) I am not as busy as you.
(2) Which is larger, Australia or Canada?
(3) Who can run the fastest in your class?
- 6 (1) newer (2) more difficult
(3) well as (4) any other
- 7 (1) when (2) If (3) because [as]
(4) before (5) that
- 8 (1) at (2) on (3) for (4) with (5) by

- 解説 1 (2) 第3文型。動詞のあとに (物) + to + (人) を続ける。
(3) 第4文型。 (give + (人) + (物)) の語順にする。
(4) 第5文型。「～を～と呼ぶ」は call ～ ... で表す。
(5) 第5文型。「～を～にする」は make ～ ... で表す。
- 2 (1) あとが数えられる名詞なので、「ほとんどない」は few で表す。
(2) 数えられない名詞で「少しの」は a little。
(3) 数えられる名詞で「少しの」は a few。
(4) 「いつも」 = always
(5) 「よく」 = often
- 3 (1)(4) than があるので比較級にする。
(2)(3) of や in ～ があるので最上級にする。
(5) as ... as ... では～に原級を置く。
- 4 (1) many の比較級は more。
(2) 「すべてのくだものの中でいちばん」は the best of all fruits と表す。the は省略してもよい。

- (3) 「～と同じくらい～」は (as + 原級 + as ...) の形で表す。
- 5 (1) 「～ほど～ではない」は not as ... as ...
(2) 「A と B ではどちらがより～ですか」は (Which ... 比較級, A or B?) で表す。
- 6 (1) 「わたしの時計はあなたのより古い」 = あなたの時計はわたしのより新しい。
(2) 「あなたの質問は僕のより簡単だ」 = 僕の質問はあなたのより難しい。
(3) 「恵子はナンシーよりも料理がじょうずだ」 = 「ナンシーは恵子はどじょうずにも料理ができない」。
(4) 最上級の文は「ほかのどんな～よりも～」を表す (比較級 + than any other + 単数名詞) に書きかえることができる。
- 7 (1) 「～のとき」 = when
(2) 「もし～なら」 = if
(3) 「～なので」は because もしくは as で表す。
(4) 「～する前に」 = before
(5) 「～ということ」 = that
- 8 (1) 比較的狭い場所の「～で」は at で表す。
(2) 「(曜日・日付)に」は on で表す。
(3) 「～の間」 = for
(4) 「～をもって、～がある」 = with
(5) 「(乗り物)で」は by で表す。

1・2年の復習テスト

⇒p.10~p.11

- 1 (1) are (2) didn't do (3) The (4) or
- 2 (1) am going to (2) mustn't
(3) you this T-shirt (4) as[so] heavy as
- 3 (1) How many kids are there in
(2) My sister was not looking for the dictionary
(3) Was this picture painted by Bob?
(4) Ken has to finish reading the book by tomorrow.
- 4 (1) It takes about fifteen minutes from here to the library.
(2) Get up early, or you'll miss the train. [or you can't catch the train, / or you will be late for the train.]
(3) I took[got on] the bus to go to the station.
- 5 (1) エ
(2) ウ
(3) ウ
(4) イ
(5) Yes, she will.

- 解説** 1 (1) 主語が Alex and I と複数なので、are が適切。
(2) yesterday 「きのう」とあるので過去の文。一般動詞の過去の否定文は動詞の前に didn't を置く。
(3) Earth 「地球」は1つしかないの、冠詞は the をつける。
- 2 (1) (will + 動詞の原形) 「～するつもりです」は (be going to + 動詞の原形) を使って書きかえられる。
(2) Don't で始まる命令文は、You mustn't ～、で書きかえられる。
(3) 第4文型の文は、to や for を用いて第3文型の文に書きかえられる。(give + (物) + to + (人)) ⇔ (give + (人) + (物))
(4) (比較級 + than ...) は (not as[so] + 原級 + as ...) を用いて書きかえられる。
- 3 (1) 数をたずねているので、(How many +

複数名詞 ～?) とする。

- (2) 「～を探していませんでした」は過去のあるときに進行中の動作なので、過去進行形を用いて was not looking for ～ とする。
(3) 「～されたのですか」は受動態 (be 動詞 + 過去分詞) の疑問文で表す。be 動詞を主語の前に出す。
(4) 「～しなければならない」を has to ～ で表す。「～までに」は by ～。
- 4 (1) (時間) を表す文は it を主語にする。
(2) 「～しなさい、さもないと…」は (命令文, or ...) の形で表す。
(3) 「～するために」を不定詞 to ～ で表す。
(5) (2) isn't it a bad manner? に対し、「悪いマナーではない」と否定の内容で答えるので、No problem. が適切。
(3) 直後の文に How can I take it home? とあるので、亜紀は残った食べ物を持って帰ろうとしていることがわかる。
(4) 下線部は「～するための」という意味の形容詞的用法の不定詞。アは名詞的用法、イは形容詞的用法、ウは(目的)を表す副詞的用法、エは(原因・理由)を表す副詞的用法。

全訳 ピーターと亜紀はレストランで夕食を食べています。

ピーター：おいしかったね！ おなかいっぱいだよ。

亜紀：わたしもよ。もう食べられないわ。

ピーター：家に持って帰ったらどう？ レストランで包んでくれるよ。

亜紀：あら、そうしたいわ。でも、それって失礼なことじゃないの？

ピーター：問題ないよ。ほかたちの国では多くの人がそうするんだ。もしきみが食べなかったら、レストランはそれを捨ててしまうだろう。家に持って帰れば、むだにはならない。あしたの朝食に食べることもできるよ。

亜紀：それはいい考えね。どうしたら持って帰れるのかしら？

ピーター：レストランにたいてい、食べ物を入れるための箱があるよ。客はただレストランに「これを包んでくれますか？」と言うね。

亜紀：とてもおもしろいわね。レストランに聞いてみるわ。

1 動詞

❖ 基本問題 ❖

⇒p.13

- 1 (1) am (2) are (3) Is (4) was
(5) were (6) Were
- 2 (1) am not (2) This isn't (3) Were you
(4) Was she / wasn't
- 3 (1) read (2) cooks (3) play (4) has
(5) helped (6) watched
- 4 (1) doesn't like (2) didn't use
(3) Did, study / did (4) did, visit.

解説 1 (4)～(6) yesterday, ～ ago, last ～ があるので過去の文。主語に応じて was か were を選ぶ。

- 2 (1)(2) be 動詞の否定文は、be 動詞のあとに not を置く。(2)は短縮形を使う。
- 3 (3) Akira and Taro は3人称だが複数なので、動詞に -(e)s はつかない。
- 4 (1) Miki は3人称単数の主語。否定文は (doesn't + 動詞の原形) という形にする。

❖ 基本問題 ❖

⇒p.15

- 5 (1) studying (2) watching (3) cutting
(4) taking (5) writing (6) dying
- 6 (1) cleaning (2) are (3) were
(4) washing
- 7 (1) is not (2) wasn't doing
(3) Are, running (4) Was, making / was
- 8 (1) is (2) are (3) was (4) were
- 9 (1) There isn't (2) There weren't
(3) Is there / there (4) many, there

解説 5 (6) ie で終わる語は ie を y にかえて -ing をつける。

- 6 (1) is や now があるので現在進行形の文。動詞の～ing 形を選ぶ。
(3) then は「そのとき」。過去進行形で主語が複数なので、were を選ぶ。
- 8 be 動詞のあとが単数名詞なら is[was] を、複数名詞なら are[were] を使う。

- 9 (3) There is[are] ～ の疑問文は be 動詞を文頭に出す。答えの文では there を使う。

❖ 標準問題 ❖

⇒p.16~p.17

- 1 (1) are (2) was (3) is (4) were
- 2 (1) are not (2) I wasn't (3) Is that / isn't
(4) Were you / were
- 3 (1) studies (2) teaches (3) came
(4) went (5) gave
- 4 (1) does not (2) didn't make
(3) Did, have / did (4) Did, read / didn't
- 5 (1) are swimming (2) Was, sleeping
(3) isn't talking (4) Were, painting / were
(5) What is, doing
- 6 (1) There is (2) There were
(3) There aren't (4) Are there any
(5) How, are there
- 7 (1) ききは寒かった。
(2) わたしたちは先週オーストラリアにいました。
(3) マイクは10分前に学校に行きました。
(4) 少女たちは正午に昼食を食べていました。
(5) 通りにはたくさんの人々がいます。

解説 1 be 動詞は、主語が単数か複数か、時制が現在か過去かによって使い分ける。

- 2 (1) 主語が複数で時制は現在。否定文なので are のあとに not を置く。
- 4 (4) 主語が3人称単数だが、動詞に -(e)s がついていないので、ここでの read は過去形。
- 5 (5) 「久美は今何をしていますか」という文にする。「～をする」は do を使う。
- 6 (5) 「～はいくつありますか」は (How many + 名詞の複数形 + are there ...?) で表す。
- 7 (1) 主語の it は寒暖を表し、「それは」とは訳さない。

❖ 発展問題 ❖

⇒p.18~p.19

- 1 (1) イ (2) エ (3) ア (4) エ (5) ウ
- 2 (1) saw (2) broke (3) lying (4) cutting
(5) was

- 3 (1) Did you send a birthday card to Koji?
 (2) We were looking for a tennis ball then.
 (3) Mike was not late for school.
 (4) There are a lot of boys in the
- 4 (1) drove (2) have[had] / rains[rained]
 (3) wrote (4) There are
- 5 (1) She is a good tennis player.
 (2) How long does it take from here
 (3) What were you doing when
 (4) How many oranges are there in the box?
- 6 (1) It is sunny [fine] and very hot here.
 (2) There aren't any clocks on the wall.
 [There are no clocks on the wall]
- 7 (1) (例) I ate sushi for dinner.
 (2) (例) I was playing soccer with my friend.

解説 2 (2) did で答えているので、過去形の内容。break を過去形にする。
 (3) 「健太は今、浜辺で横になっています」という文にする。lie の～ing形はieをyにかえて-ingをつける。

- 4 (1) 「～に車で行く」は drive to～。drive は不規則動詞で過去形は drove。
 (3) 「だれがその本を書きましたか」という文にする。
- 6 (1) 天候、寒暖を表す文なので主語をitにして動詞はbe動詞を使う。
 (2) 「～には1つも～がありません」は「There aren't any + 名詞の複数形...」で表す。
- 7 (1) 昨夜の夕食に食べた物を思い出して書く。eat「食べる」の過去形はate。
 (例) I ate curry and rice for dinner.
 (2) きのうの午後3時ごろに何をしていたのかを思い出して書く。
 (例) I was doing my homework.

2 未来の文

❖ 基本問題 ❖

⇒p.21

- 1 (1) will play (2) will come (3) will be
 (4) Will you
- 2 (1) will not (2) won't (3) Will he
 (4) When will
- 3 (1) am (2) going (3) get
- 4 (1) not going to (2) Are, going to
 (3) Where is, going

解説 1 (1)～(3) 未来の文は(will + 動詞の原形)で表す。

- 2 (1)(2) willの否定文は、willのあとにnotを置く。(2)はwill notの短縮形won'tを使う。
 (3) willの疑問文はwillを文頭に出す。
- 3 未来の文は(be going to + 動詞の原形)でも表すことができる。
- 4 (1) 否定文はbe動詞のうしろにnotを置く。

❖ 標準問題 ❖

⇒p.22～p.23

- 1 (1) will swim (2) aren't going to
 (3) Will, go (4) going to make
 (5) Is, going, be
- 2 (1) I'm going, call (2) will paint
 (3) will not (4) Is, going to
- 3 (1) will study (2) going to have (3) isn't
 (4) Will, invite / will
- 4 (1) won't (2) going to (3) will
 (4) are, going to
- 5 (1) 彼は今晚、彼の友達に手紙を書くつもりです。
 (2) わたしの父は来週46歳になります。
 (3) あしたは暖かくないでしょう。
 (4) あなた(たち)はどれくらい日本に滞在するつもりですか。
 (5) コーヒーを1杯いかがですか。—はい、お願いします。
- 6 (1) My sister will walk in the park
 (2) We are not going to clean the garden
 (3) Will they leave for Australia next

- (4) When are Taro and Koji going to return to

- 解説 1** (1)(3) 空所の数から考えて、「～するつもり」はwillを使う。
 (4)(5) それぞれisやtoがあるのでbe going to～を使った文にする。
- 3 (2) next～にかわるので、未来の文にする。isがあることからbe going to～を使う。
 (4) willの疑問文はwillで始め、答えの文でもwillを使う。
- 4 (3) 「そのコンサートは何時に始まりですか。」未来を表す文。willを補う。
- 5 (3) warmは「暖かい」。主語のitは「それ」とは訳さない。
- 6 (3) 「～に向けて出発する」はleave for～。

❖ 発展問題 ❖

⇒p.24～p.25

- 1 (1) ウ (2) イ (3) エ (4) ア (5) イ
- 2 (1) Will you (2) are, going to
 (3) going to / won't
- 3 (1) My aunt is going to work in Canada next
 (2) Taro will not take his dog for a walk
 (3) How old will your grandmother be next
 (4) Today's newspaper says that we will have a heavy snow
- 4 (1) He is going to go on a picnic next Sunday.
 (2) My sisters won't be busy next week.
 (3) Are you going to give a CD to him tomorrow?
 (4) When will Nancy come to Japan?
- 5 (1) Will you have some more salad?
 (2) how will the weather be
 (3) Where are you going to go
 (4) will be a baseball game
- 6 (1) I will[am going to] go to the library tomorrow.
 (2) We will[are going to] show you the newspaper next month.
 (3) What time will your train arrive at

[get to] the station?

- (4) How long is Mr. Smith going to stay in Osaka?

7 (例) I'm [I am] going to play soccer [read a book / listen to music]. (this weekend).

解説 1 (5) be going toのあとには動詞の原形を続けるので、showを選ぶ。

- 2 (1) Please～は依頼する言い方なので、Will you～?で書きかえることができる。
- 3 (3) 年齢をたずねるhow oldのあとにwillの疑問文の語順を続ける。
 (4) 「きょうの新聞によると～」はToday's newspaper says that～の形にする。
- 4 (2) 7語なのでwillを使い、will notは短縮形にし、areは原形のbeにする。
 (4) 「8月に」をたずねるので、ナンシーはいつ日本に来るつもりですか、という文。
- 5 (2) 「お母さん、きょうの午後の天気はどうですか」という文にする。
- 6 (3) what timeのあとにwillを使った疑問文の形を続ける。「～に到着する」はarrive at [get to]～。
- 7 質問は「あなたは今週末に何をやるつもりですか」。I'm going to～の形で具体的にやるつもりであることを書く。

3 助動詞

❖ 基本問題 ❖

→p.27

- 1 (1) can (2) is able (3) cannot[can't]
(4) Can (5) Can May I (6) Can Will
2 (1) May[Can] (2) may[can] (3) may
3 (1) ウ (2) エ (3) イ (4) ア (5) ア
(6) イ

解説 1 (1)(2)「～することができる」は can、または be able to で表す。

2 (1)(2)「～してもよい」と許可を表すときには may[can] を使う。

(3) may には「～かもしれない」という意味もある。

3 (1)(2)「～しなければならない」は must、または have[has] to で表す。

(4) must には「～にちがいない」という意味もある。

❖ 基本問題 ❖

→p.29

- 4 (1) Will[Can] (2) Will Can (3) right
(4) Will (5) thank you (6) Please
5 (1) ウ (2) ア (3) イ (4) エ
6 (1) should (2) should not (3) Would
(4) Would, like[Will, have] (5) would like

解説 4 (1)(2)「～してくれませんか」は Will [Can] you ~? で表す。

(6)「～してください」は Please ~。Will you ~? とほぼ同じ意味を表す。

5 (1)「～しましょうか」と提案するときには Shall I ~? を使う。

(3)(4)「～しませんか」と勧誘を表すのは Shall we ~?。答えの文では let's を使う。

6 (3)「～していただけますか」といえないに依頼するときには Would you ~? を使う。

❖ 標準問題 ❖

→p.30~p.31

- 1 (1) can speak (2) may be (3) must get
2 (1) Will[Can] you (2) Will you (3) Shall I
(4) Shall we
3 (1) should (2) should not (3) Would, like
[Will, have] (4) I'd like
4 (1) エ (2) ア (3) ウ (4) イ
5 (1) can (2) have to (3) must
(4) mustn't (5) Shall we
6 (1) わたしの母は自動車を運転することができ
ません。
(2) このアルバムを見てもいいですか。
(3) あしたは寒いにちがありません。
(4) わたしはきょうこの本を読まなければな
りませんか。
(5) 駅までの道を教えていただけませんか。
7 (1) You must not be noisy
(2) don't have to wait for us
(3) Shall I carry your bag to
(4) I'd like to play tennis with
(5) Would you like another glass of

解説 1 (2)「～かもしれない」は may。あと
は動詞の原形なので、is を be にする。

3 (1)(2)「～すべきである」は should。(2)は否
定文なので、うしろに not を置く。

(4)「～したいのですが」は would like to ~。
空所の数から I would を短縮形にする。

4 (1) Must I ~? に対する否定の答えは No,
you don't have to.

5 (3)「～しなさい」を表す命令文は、You
must ~、とはほぼ同じ意味を表す。

(5)「～しましょう」を表す let's ~、は Shall
we ~? で置きかえられる。

7 (1)「騒がしくしている」は be noisy。これ
を You must not のあとに続ける。

❖ 発展問題 ❖

→p.32~p.33

- 1 (1) ウ (2) ア (3) イ (4) ア
2 (1) Please lend (2) Shall we go
(3) has to (4) You mustn't

- 3 (1) My friend had to stay home all day
(2) You should not eat anything before
dinner.
(3) Shall I show you the way to the library?
(4) Jim will have to take care of the dog.
4 (1) Will you (2) Must I (3) Shall we
5 (1) Can you take me to the restaurant?
(2) may I ask you some questions
(3) don't have to get up
(4) You mustn't go to bed without turning
off
6 (1) We could[were able to] see[look at]
a lot of[many] stars last night.
(2) You will be able to swim well soon.
(3) That student must be Koji's brother.
(4) You should be quiet in the classroom.
7 (1) (例) Can[May] I use your computer?
(2) (例) Would you like some cake?

解説 1 (4)「あなたは外出してもよいですが、
6時までに帰宅しなければなりません」。「～
しなければならない」を表す have to を選ぶ。

2 (2) How about ~ing? は「～してはどうで
すか」で Shall we ~? で置きかえられる。

(4) Don't ~、は「～してはいけません」。
You mustn't ~、で置きかえることができる。

3 (1)「～しなかった」は had to
のあとに動詞の原形を続ける。

(3)「～しましょうか」は Shall I ~? で表す。
「～への道」は the way to ~。

4 (3) 答えの文で let's を使っているので、疑問
文は Shall we ~?。

5 (4)「あなた(たち)は電気を消さないで寝ては
いけません」という文にする。You mustn't
で文を始める。

6 (2) can の未来は will be able to ~。

7 (1)「～してもよいですか」と許可を求めると
きは、Can I ~? を用いる。May I ~? と
してもよい。

(2) 相手にものを勧めるときは Would
you like ~? 「～はいかがですか」を用いる。

読解問題 1

→p.34~p.35

- 1 (1) ① オ ③ ア
(2) Could you come to the festival?
(3) ③ did ⑥ looking
(4) (例) あなたはチケットを買う必要はあり
ません。
(5) エ
2 (1) ウ (2) What does a reporter do?
(3) ③ 多くのことをしなければならない
(5) 正確でなければならない
(4) 1. went to, newspaper company
2. called some people
3. make, small mistake

解説 1 (1) ① ジェニーは本に今度の日曜の予
定を聞いているので、歩を何かに誘おうとし
ていることが分かる。

③ ジェニーが10時に映画祭が始まると言っ
たあと、歩は「映画を楽しみにしている」と
言っているの、歩は映画祭に行こうとして
いることが分かる。11日目でジェニーは歩
にチケットを譲っているのだから×。

全訳 ジェニー：今度の日曜日に予定がある？
歩：ううん、今度の日曜日は予定がないよ。

ジェニー：わたしたちのクラブが映画祭を開く予
定なの、わたしたちはそのために映画を何本
か作ったわ、それらは短いけれど、とてもおも
しろいのよ、そのお祭りに来てくれる？

歩：もちろん。はくはどこで映画を見られるの？

ジェニー：あなたは文化ホールでそれらを見るこ
とができるわ。

歩：へえ、わかったよ。きみは何本の映画を作っ
たのかな？

ジェニー：わたしは8本の映画を作ったわ、その
うちの1本はわたしたちの学校生活に関する映
画だから、それの中でわたしたちの友達を見ら
れるわよ。

歩：本当に？ はくはそれを見たいな。チケット
はいくらかな？

ジェニー：あなたはそれを買う必要はないわ。は
い、どうぞ。